

市区町村名	愛媛県 <small>うわじまし</small> 宇和島市	担当部署	保険健康課
		電話番号	0895-24-1111

### 1 取組事例名

妊産婦や乳幼児に係る相談等を対象としたオンライン相談窓口の開設

### 2 取組期間

令和2年6月～（継続中）

### 3 取組概要

妊産婦や乳幼児に係る相談等を、市役所の窓口への訪問だけでなく、LINE やオンライン通話（スマートフォン、タブレット等を活用）によっても行うことができるようにした。

### 4 背景・目的

新型コロナウイルス感染症により、母親学級が中止となって妊婦交流が絶たれ、乳幼児健診が延期され保護者とは電話相談とする、などの悪影響が出ている。そのような状況下で、オンラインによる健康相談、集団健康教育、座談会等を行うことにより、相談者の表情や様子を映像で確認することができ、参加者同士が情報交換をすることで、不安の軽減やストレス解消を図ることができる。

### 5 取組の具体的内容

**タブレットを利用し、公式 LINE 及び Webexmeetings アプリの映像通信機能を活用した顔の見える状況での健康相談が出来る。**

- ・LINE の QR コードを健康相談希望者に公開し、市民の方が、市子育て世代支援センターのアカウントと友だちとなることで利用可能となる。

例) オンライン相談の流れ



### オンライン集団健康教育

- ・発信者側のコンテンツや機器を充実させることにより、受信側のスマホ等の環境に関わらず参加者の満足度を高め、オンライン集団健康教育の参加促進を図っている。具体的には、地元ケーブルテレ

ピ局に依頼し作成した、クオリティの高い沐浴などの育児技術に関する動画を用意し、参加者にそれらの動画や資料を配信する。

【イメージ図】 ・WebexMeetings の映像通信機能を活用



動画等を見せながら説明。参加者の個別の質問にも対応する。

## 6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

### 映像通信機能の活用

- ・乳幼児の健康相談では子どもの表情を見ることができ、通常の電話相談では把握できない問題の発見・対応が可能となる。
- ・集団健康教育では、沐浴などの実技について動画を見せながらアドバイスができるため理解が深まりやすい。

## 7 取組の効果・費用

・コロナ禍の外出自粛が求められた時期及び with コロナ期においても、妊産婦の方が気軽に相談できるシステムを構築することができた。また、LINE、WebexMeetings を活用し、乳幼児が気になる部分については、映像や写真を見ながら相談を行うことにより、より細やかな相談を実施することが出来ており、利用者の方に好評を得ている。

### 【費用】

- ・タブレット 5台 300,000円 ・通信費 20GB×5台×11ヶ月 550,000円
- ・集団相談用ノートパソコン 230,000円 ・集団教育用番組制作費 140,000円 ほか

## 8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

- ・オンライン相談を実施するに当たり、相談の受付時間を平日の9時から23時までとし、多忙な妊産婦の方の都合に合うよう工夫を行った。また、保健師、管理栄養士等の負担増加を懸念し、相談日については、月・水・金の13時から16時30分とした。
- ・LINE やオンライン通話において、子どもの気になる部分は映像や写真で確認できるなど、対面でなくとも、相談者が分かりやすいシステム構築を行った。
- ・オンライン通話に抵抗のある方にも利用していただけるように、公式LINE アカウントを取得し、1対1でのLINE のやり取りができるようにした。

## 9 今後の予定・構想

先般、多胎児の集いにおいて、オンラインでの参加者と集いの参加者を交えた交流会を実施し、双方の参加者に好評であった。今後、集団教育にかかるビデオ映像や説明の教材などのコンテンツを充実させることにより、乳幼児の面倒を見る人がいないために、多胎児の集いなどの集団教育に参加することが困難な親子の参加促進を図っていく。

## 10 他団体へのアドバイス

今回実施しているオンライン相談及びオンライン集団健康教育、集いは、コロナ禍をきっかけに実施に至ったが、比較的予算を掛けず、妊産婦をはじめとする子育て世代の親子と保健師、助産師、管理栄養士をつなぐものとなっている。今後も「新しい生活様式」において、オンライン相談等は有効であると考えている。

## 11 取組について記載したホームページ

<https://www.city.uwajima.ehime.jp/soshiki/20/kosodateonrainsoudan.html>